

春の永代経の中止のお知らせ

長善寺

新型コロナウイルスの感染予防のため長善寺春季永代経法要を中止とさせていただきます。



いつもなら今頃はあちこちと桜見を楽しみにしていました。桜の花は同じように咲いていますが、その色が変わって見えるのは私の気持ちと周りの雰囲気が大きく変わったからでしょう。通夜の折に全員で正信偈を拝読するという、郡上の土徳の誇るべき伝灯も新型コロナウイルスに対しては止めざるを得ません。しかし、敗北したわけではありません。やがてこの未知のウイルスに対して対策ができた時に、あるべき伝灯として復活します。

この非常の事態に対して私たちができることは何かと考えてみました。それは自分自身を見失わないことではないかと思えます。この事態は災害として私たちに降りかかってきたものです。人は予測できない災害に対してとても弱いものです。身体も心も。その弱さを自覚することが真宗の教えではないかと思えます。

私自身基礎疾患を持っているので感染がとても怖いのです。その怖さはすべての人の怖さですが、私は危険から遠ざかれれば恐れも離れます。でも、医療などに携わっている方たちは、その場から離れるわけにはいきません。そういう方たちが居るのだということを忘れてはなりません。

永代経は先立たれた方たちを偲ぶとともにその恩を思い、この短い生を先人と値遇し、仏さまと値遇できた法縁を喜ぶ法会です。今回は寺院のみの法会で皆様とご一緒に喜ぶことはできませんが、心から務めさせていただきます。

くれぐれもお布施の御心配はなさないようお願いいたします。 称名

一、日時 令和二年 四月二十五日 (土)

日中 十時 お勤め 自坊にて衆徒のみで行います

永代経加入のご先祖